1. 立替払いの場合

記入例1

被保険者

被扶養者

療養費支給申請書

被保険者証の 記号・番号	記 号 123	番号 12345	· 被保》 氏	乗者 名	0	0	太郎			
被接者の場合はその氏名	氏 名	〇〇 花子		生年	平成	20	年 <mark>7</mark> 月	1 6	被釈険者との続柄	長女
事業所の名称	コクヨ	3**株式会社	事業所加		i37-** 市東成l		今里南:	*-*		
傷病名	風邪	(発熱)			またはの年月日		令和 3	年	1 月	3
発病または 負傷の原因	不明									
傷病の経過	完治									
診療又は手当を 受けた医療機関 の名称・所在地	名称	〇〇病院			-				3-5-7	
及び医師の氏名	氏名	東西一郎			話番号				0000	
診療又は 手当の内容	診察、投	奖			、院 期 長具装着E		自 至	年 年 年	月 月 月	
診療又は手当を 受力だ期間	自 令和 至	3 年 1 月 3 E			療又は手 とに費用の		金		15,000	D円也
保険3療を受けられなかった 理由(詳しく)	②. 保険	上必要な装具を装着(正を保険医療機関の記 ごきなかった理由(也(窓口に提出					給付が	受けられた	まかった。))
第三者の行為による負易であるとき	届出の有無	有 • 無	加害者の							
私は所属する事業所を代理人と定め、受領を委任し上記の通り申請します。										
令和3年1月20日 〒OOO-1234										
被保険者 住所 〇〇市〇〇町 3-5-7										
コクヨ健康係	呆険組合理	事長 殿	Е	氏名	00 7	太郎				

●退職者は振込先を記入してください。(任意継続者は保険料引落口座になります)								
振込先	口座名義	フリガナ						
		氏 名						
	銀一行				銀行		支	店
		普通	• =	当座		□座番号:		

2. 治療用装具装着の場合

記入例 2

被保険者療養費支給申請書

被保険者証の 記号・番号	記 号 123	番号 13579	被保険氏	诸 名	0	00	太郎					
被接者の場合はその氏名	氏名			生年 月日	昭和	55	年8月	10 ⊟		険者 続柄	本	人
事業所の名称	コクヨ]**株式会社	事業所の所在地		37-** 市東成		今里南	*-*				
傷病名	腰椎椎	間板ヘルニア			または が年月日		令和	2 =	F 6	月	15	
発病または 負傷の原因	不明											
傷病の経過	療養中	1										
診療又は手当を 受けた医療機関	名称	〇〇病院			在地		000- 00市(-7		
の名称・所在地及び医師の氏名	氏名	南北 四郎		— 及 電	な び 電話番号		0000					
診療又は 手当の内容	入院及び	手術			、院 期 三具装着E		自 令 和 至 令 和 令 和	3 年	2	月月月	20 7 2	
診療又は手当を 受けた期間	自 令和 至 令和		8 24 8		療又は手	l	金		23	3,27	8 円	也
保険3療を受けられなかった 理由(詳しく)	られなかった 2. 保険証を保険医療機関の窓口に提出できなかったにめに、療養給付か受けられなかった。								た。			
第三者の行為によ	届出の有無	有 • 無	加害者の)氏名								
る負傷であるとき			加害者の	住所								
私は所属する事業所を代理人と定め、受領を委任し上記の通り申請します。												
令和 3	令和3 年 2 月 20 日 〒OOO-1234											
	被保険者 住所 〇〇市〇〇町 3-5-7											
コクヨ健原	東保険組合I	理事長 殿	B	名	00	太郎						

●退	●退職者は振込先を記入してください。(任意継続者は保険料引落口座になります)								
	□座名義	フリガナ							
振	口注台我	氏 名							
振 込 先	銀行			銀行		支店			
	522	普通	• 当座		□座番号:				